

忽那裕樹氏 × 岩田友紀氏 講演会

「図面の外側から読み解く、万博のランドスケープデザイン」

2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）において、ランドスケープデザインはどのような役割を果たしたのか。ランドスケープデザインディレクターを務めた忽那裕樹氏と、現場で指揮を執った岩田友紀氏を迎え、図面だけでは見えてこない、多様なステークホルダーとの調整や現場での葛藤、そして思想の具現化プロセスを紐解く。万博という巨大プロジェクトの「外側」にある文脈を読み解き、次世代の都市環境に求められるランドスケープの職能と可能性を議論する。



忽那裕樹

Hiroki Kutsuna

株式会社 E-DESIGN 代表取締役

1966年 大阪府生まれ

公園、広場、道路、河川の景観・環境デザイン、およびその空間の使いこなし、さらには、その持続的マネジメント・しくみづくりを同時に企画・実施するという手法を駆使することによって、新しい公共を実現し、魅力的なパブリックスペースを創出することを目指している。また、大学、病院、学校、商業、住宅のランドスケープデザインについては、広く国内外をフィールドに活動中。編著に『図解 パブリックスペースの作り方』（共著 2021年）。大阪・関西万博ではランドスケープデザインディレクターを務めた。

2017年 草津川跡地公園（区間5）

2021年 morineki

2023年 シーバスパーク

2025年 日本国際博覧会大屋根リング

2026.03.28 Sat

16:30 ~

【会場】

ほとりで（現地開催のみ）

〒536-0025

大阪市城東区森ノ宮1丁目6-85 UR 森之宮ビル 1F

※中央通り側のピンクの手すりがある入口からお入りください

【スケジュール】

16:30 ~ 19:00 トークセッション・グループディスカッションなど

開場 16:00 閉会 19:00

【持ち物】

静けさの森や万博会場内のランドスケープに関するお気に入りの一枚をご持参ください。受付にて Google form にアップいただき、一部相互レクチャーの中で利用させていただきます。

【参加費用】

一般 2,500円 JLAU 会員 1,500円

※造園 CPD 単位の取得を希望される方は Peatix での申し込み時にアンケートにて、ご自身の CPD 会員 ID 番号（12ケタ）を記入してください。

※セミナー当日の受付にて参加の確認を行います。

【申し込み方法】

Peatix の JLAU 関西ランドスケープセミナー部会の当イベントページ (<https://jlau-landscape-seminar9.peatix.com>) にて申し込みください。定員（40名）に達し次第、申込を締切とさせていただきます。



【主催】

一般社団法人ランドスケープアーキテクト連盟 (JLAU)

（セミナーに関する問い合わせは Peatix の当イベントページにございます、問い合わせボタンにてお願いいたします。）



岩田友紀

Yuki Iwata

株式会社 日建設計

都市・社会基盤部門ランドスケープ設計部

1987年 岡山県生まれ

ランドスケープアーキテクト。一級建築士。大規模かつ複雑な諸条件が絡み合うプロジェクトにおいて、設計から現場監理までを一貫して手がけ、質の高い空間の具現化を担う。大阪・関西万博では、ランドスケープデザインディレクターの忽那裕樹氏とともに、広大な会場の基盤整備や植栽計画の実務を指揮。図面上の思想を確かな技術と感性で物理的な環境へと落とし込む、現場主導のデザインを実践している。

2020 神田スクエア

2021 熊本駅ビル

2021 姫路市文化コンベンションセンター

2021 枚方市総合文化芸術センター